

お知らせ

2024年1月2日
東北電力ネットワーク株式会社

地震発生の影響による停電の復旧について

このたびの「令和6年能登半島地震」で被害に遭われた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

1月1日16時10分に発生した石川県能登地方を震源とする地震の影響により、新潟県において、延べ6,778戸の停電が発生しましたが、1月2日18時50分に復旧しました。

停電の主な原因は、地震の揺れによる電線の断線や混線、液状化現象による電柱傾斜などによるものです。

停電により、お客さまへ大変なご不便・ご迷惑をおかけいたしましたこと、あらためてお詫び申し上げます。

停電の状況は以下のとおりです。

	停電戸数	停電地域
新潟県	6,778戸 1月2日18時50分復旧	新潟市、上越市、燕市、柏崎市、 三条市、糸魚川市、刈羽村、 長岡市

最新の停電戸数については、当社ホームページや停電アプリ、公式X（旧Twitter）でもお伝えしております。

ホームページ停電情報 : <https://nw.tohoku-epco.co.jp/teideninfo/>

スマートフォンアプリ : <https://nw.tohoku-epco.co.jp/app/>

以上

※報道に際してのお願い

報道に際しては、以下の点について注意を呼び掛けていただきますようお願いいたします。

- 停電により小型発電機を使用する場合は、運転中の排気の中に一酸化炭素が多く含まれており大変危険ですので、屋内では絶対に使用しないで下さい。二次災害を防止するためにもご理解をお願いいたします。
- 被害地域におきましては、電線（高圧線）の断線も考えられることから、感電事故の未然防止のため、くれぐれも切れた電線に近づいたり、触れたりしないようお願いいたします。
- 強風で飛ばされた木の枝や砂じん、冰雪などが電線にぶつかることで、電線の被覆に目に見えない程の傷がついてしまいます。
傷ついた箇所が強風によって運ばれた海水の塩分や粉じん等が付着し、雨などで湿気を帯びることで電気が流れ、火花が発生することがあります。
また、電気を遮るがいし全体に塩分や粉じん等が付着し、電気の通り道ができることで漏電し、火花が発生することもあります。
引込線やがいしから火花が出ているのを見つけたら、東北電力ネットワークコールセンター0120-175-366（24時間）へご連絡をお願いいたします。
- 高圧線の復旧が完了した地域でも、低圧線や引込線の断線等の原因により停電が継続している場合があります。当社ホームページや停電アプリ「停電情報」に表示されていないにも関わらず停電している場合は、東北電力ネットワークコールセンター0120-175-366（24時間）までご連絡をお願いいたします。

（参考）当社が認識できる停電情報の範囲

